

研修（人材育成）プロジェクトチーム

報告書記載者：重泉委員

運営会議の担当委員：重泉委員

活動概要

平成30年度 活動実績	<ul style="list-style-type: none">第3回自立支援協議会障がい者支援員養成講座レベル1の開催管理者等を中心にした研修を企画今後の開催方法等についての協議
----------------	--

課題の概要

<ul style="list-style-type: none">研修チーム会議の開催（平成30年6月11日、8月22日、平成31年3月11日）障がい者支援員養成研修レベル1の開催（参加人数116名、開催日：12月3日、11日、17日）
--

課題解決に向けた方向性

<p>札幌市自立支援協議会を主体とした研修体系を確立する。ヘルパーの技術向上に関するプロジェクトチームも研修に係ることが課題になっているため、連動しながら進めていく。</p> <p>また、北海道にも人材育成部会があり研修等を企画しており、情報共有等が必要であると思われるため、今後その旨も検討していく。</p>

プロジェクトの活動期限とそれまでの目標

<p>3年（平成28年度～平成30年度）をめぐりに当チームで企画・実行した研修について、自立支援協議会全体として取り組めるよう仕組みを検討していき、それが出来上がった段階で一度解散とすることとなっていたので、平成30年度をもって解散することとした。</p>
--

プロジェクト活動の総括

本プロジェクトは平成28年度から「障がい者支援員養成研修レベル1」、平成29年度に「障がい者支援新養成研修レベル2」、平成30年度に再度レベル1をそれぞれ開催した。毎回、研修内容をチームで協議・修正等を行い、参加者からも好評を得て終了することができた。この研修に関しては、今後も開催する必要性があるとのチームの中での総括であったので、今後は下記のとおり、三専門部会を中心に研修を行うこととした。

プロジェクト終了後の方向性

本プロジェクトは現在定期的に行われている札幌市自立支援協議会専門部会連絡会に引き継ぎ、各専門部会にお願いすることとした。

構成員

氏名	所属
小谷 晴子 (ヘルパーの技術向上に関するプロジェクトチーム代表)	(特非) 札幌アシスタントマザー 理事長
金澤 俊文 (子ども部会 副会長)	(社福) 麦の子会
北川 聡子 (子ども部会 部会長)	(社福) 麦の子会 総合施設長
重泉 敏聖 (就労支援推進部会 部会長)	(特非) きはなれ 就業・生活応援プラザとねっと センター長
杉田 誠	(社福) 溪仁会 相談室こころ ていね 管理者
田中 佳子 (相談支援専門部会 副会長)	(社福) 麦の子会 相談室セーボネス
戸田 健一 (札幌圏域地域づくりコーディネーター)	(特非) たねっと 障がい者相談支援センター 夢民 地域づくりコーディネーター
永井 順子 (札幌市自立支援協議会 会長)	北星学園大学 社会福祉学部 教授

にしお だいすけ 西尾 大輔	じへいしょう はったつしえん 自閉症・発達支援センターおがる
まつもと けんいち 松本 健一 しゅうろうし えんすいしんぶかい ふくぶかいちょう (就労支援推進部会 副部会長)	しゅうぎょう せいかつしえん 就 業・生活支援センターたすく

※ ぜんかいほうこくじ へいせい ねん がつ にちぜんたいかい いこう へんこう こうせいいん しめい うし
 前回報告時（平成30年11月6日全体会）以降に変更があった構成員は氏名の後ろに
 しん きさい
 （新）と記載。

じ む きょく
事務局

さっぽろし ほけんふくしきょくしょう ほけんふくし ぶしょう ふくし か
 ☆札幌市保健福祉局 障がい保健福祉部 障がい福祉課

ちいき
☆さっぽろ地域づくりネットワーク ワン・オール